

北鶴橋小学校跡地活用検討会議(第1回) 議事要旨

1 日時:令和8年6月25日(木) 午後7時から

2 場所:北鶴橋振興会館

3 出席者

検討会議メンバー

石山豊子委員、川北和敏委員、田中照章委員、野崎尚紀委員、森口勇委員

生野区役所

齋藤生野区長、大川生野区副区長、中條地域まちづくり課長、竹中まちづくり推進担当課長、杉山

まちづくり推進担当課長代理、濱地域まちづくり課担当係長、阿形地域まちづくり課担当係員

傍聴者

なし

4 区役所から資料に基づき説明

- ・ 本検討会議の趣旨として、北鶴橋小学校南側市有地部分の施設整備や地域活動の取扱い等について地域代表メンバーと生野区役所で意見交換を行い、検討を進めていく。
- ・ 事業スキームについてはハードルが非常に高い状況ではあるが、施設及び防災空地の整備を大阪市が行う方向性の案として関係部局と調整していきたいと考えている。施設及び防災空地の維持管理については北鶴橋地域にお願いするという方向で検討したいと考えている。
- ・ 施設整備の今後の検討スケジュール案として、令和8～9年度で事業スキームや整備計画等の検討を経て今後の工程が具体化し、設計・工事を進めていくことを想定している。
- ・ 北鶴橋小学校建物等の解体撤去工事は令和9～11年度で実施予定。
- ・ 閉校後の地域行事の開催場所について区役所案を提示。
- ・ 学校に保管している地域活動物品の移設先案(今後調整)を提示。不要なものの選別等少しずつ整理をお願いしたい。移設先の案があれば教えていただきたい。
- ・ 本検討会議の開催予定について、4ヶ月に1回の頻度で考えている。

5 地域からの意見等

解体スケジュールについて

- ・ 建物等解体工事がこのスケジュールから遅れることがないように、事務手続きや今後支障となり得る可能性を全て想定してしっかりと進めていただきたい。できれば少しでも前倒ししてほしい。
→今後、もう少し具体的なスケジュールが分かり次第お示ししていく。

南側市有地部分における施設の建設について

- ・ 予定スケジュールについて、令和15年度以降に施設完成とのことだが、南側市有地部分を他の解体工事と切り離すなどし、1年でも早く施設整備をすることはできないのか。当初の学校再編の話から地域は我慢してきたが、地域からの要望として検討してもらえないか。
- ・ 南側市有地部分は市有地なので、施設建設の際に撤去すればよいのではないかと。
→出来るだけ良い方策を考えたいが、施設建築に関する法規制や、地下埋設物の撤去など当該敷地の整備に係る様々な条件があり厳しいと思われる。

閉校後の地域活動の取扱いについて

- ・ 区役所案のうち、もちつき大会は振興会館より老人憩いの家の方が水回りの関係で良いと思う。また、わくわく教室(けん玉)は現在多目的室で実施しており、規模的に振興会館でやるという案もあると思う。スリーアイズ大会、ドミノ大会をどうするかについては青少年指導員と青少年福祉委員が主担当なので直に話をさせていただいて良い。
→地域で持ち帰って検討いただき、次回以降ご意見をいただき調整を進めていきたい。

その他

- ・ 災害はいつ起こるか分からないもので、この事業は人の命と地域の将来がかかっている。生野区の中でもトップクラスの事業であると受け止めて、関係課長で連携して取り組んでいただきたい。
→しっかりと連携のうえ、説明責任を果たせるよう努めてまいり。
- ・ 検討会議開催の1カ月程度前には準備会的な会で事前に打合せをしたいと考える。
→承知。もう少し近づいてきたら、具体的な日程調整のご連絡をさせていただく。